

標記 爭議其後ノ狀況左記ノ通ニ有之

記

一、事業主側

會社ニアリテハ五月分給料ハ月末支拂ノ準備中ナルカ金策意  
ノ如クナラサルニヨリ

(一) 被解雇職工ニ対シテハ五月分全額支拂

(二) 被解雇社員ニ対シテハ五ヶ月前支拂

(三) 解雇セサル社員ニ対シテハ六月十日迄支拂延期

以上支拂業ニ依リ當面ノ整理ヲヘク準備セリ現在社員職工ノ

出勤數ハ社員四三二名(男一九一名女一四一名)職工二四一名(

男一三七名女一七名)ニレシ一部休業ヲ為シテ、アリ

商會社ニ於テハ各取引店其他ニ對シ別記(1)ノ如キ挨拶状ヲ送

送セリ

本會議ニ関シ是社長及大西常務ハ解雇条表ト共ニ出社セス高

品ホテル帝國ホテル其他ニ轉々宿泊ト直接交渉ヲ為サス強留  
藤岡取締被テレテ爭議團側ト交渉ニ當ラレシ居レカ

二、社員及従業員側

(1) 社員殊盛ハ別途交渉ノ旨前報セルカ爭議團本部トシテ五月

三十一日ヨリ大崎所字相ヲ若ニ(空家)ニ一戸ヲ借り對

策協議中ナルモ是社長カ直接面會セサル為伊藤島年外四名

ハ五月三十一日所轄大崎署長ニ面會シ社長ト直接交渉方懇

願スル趣ナリヨリ解雇社員及在社々員ニ對シ共同行動方ヲ

勧誘シ結束ニ努メ、下記ノ如ク交渉スルコト、ナレリ自

下合本部ニハ七八十名集合協議シ、アリ

(2) 従業員日盛ハ是寄宿舎ナル爭議團本部ニ集合シ食食ハ控飯

ヲ給シ連日出勤薄ニヨリテ家賃計問ヲ為シ加蓋者ノ得出ニ

努力結果ヲ當リ、アリ本部内ニハ漫罵アシビラヲ貼付シ

時々煽動演説及勞働歌ヲ合唱シ氣勢ヲ擡テ、アリ去月一月